



令和9年度採用分 特別研究員PD・DC1・DC2 レビュー支援のご案内

ロバスト・ジャパン株式会社 <https://admin-s.jp>

特別研究員は、研究者としてのスタート時期を支援する制度です。この特別研究員に採択されることは、研究者を目指す上で様々なプラスがあります。そして、この特別研究員の申請書を作成するため、自身の研究計画について熟考する時間、そして申請書にまとめるための技術については、今後の研究生活に更に大きなプラスをもたらします。これから数ヶ月間にわたる申請書作成のチャレンジが、不完全燃焼とならないためにも、相談相手として申請書のレビュー支援を活用してみませんか。

レビュー支援では、記載項目、審査項目の全般について、多面的にアドバイスを行なっていきます。そして研究計画の基本構造、申請者の強みの見せ方、説得の技法など、様々な申請者の質問にも対応しています。

📄 レビュー支援 実施イメージ（回数無制限・作成途中の提出可）

- < 1回目 > 箇条書きの草案などでも結構です。研究の出口設定などについて検討を行いません。
- < 2回目 > 申請書草案の確認、申請書の基本構造の構築を行います。研究の進捗段階に合わせた、申請書の作成戦略についてのアドバイスも行いません。研究計画の論理構成について破綻が無いかなどの確認も行なっていきます。
- < 3回目 > 記載項目の不足、費用の妥当性や整合性チェックなど、応募書類として不備が無い点検を行います。概念図、キーワード選定、審査区分の選定もアドバイスします。

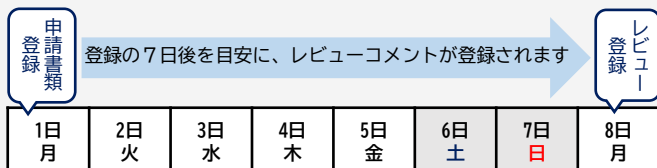
※一般的に、レビュー3回以上から採択率の増大が見られます。

作成途中の申請書でも様々な人に見てもらい、専門外の人の意見を聞くことも大切です。

🖥️ 支援専用WEBシステムで、申請書のレビュー支援を行います。

レビュー支援は、ロバスト・ジャパン(株)が開発したWEBシステム（競争的研究費申請支援システム kaken.org）を利用して行います。機関毎に設定した専用URLに個別のIDとパスワードでログインし、申請書類のアップロードや、レビューコメント等のダウンロードを行います。レビューの進行状況が一目で分かる画面構成となっており、添付ファイルが膨大なメールに埋没する懸念もありません。

- ・セキュアな環境下で、レビュアーとのやりとりを実施
- ・操作はとてもシンプル、自宅PCからも24時間操作可能
- ・公募要領発表・WEB入力開始などのお知らせや、支援スケジュールについてご案内メールが届きます。



ロバスト・ジャパン(株)は、2012年より科研費支援を中心とした研究支援サービスをスタートしました。年間150機関以上の支援、そして2,000件以上のレビュー支援を実施しており、研究者や研究支援職、審査委員などの業務経験を有した、様々な専門分野のレビュー担当者が申請の支援を行なっています。